

安全に関する改善事例

記入日：2005 年 10 月 28 日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者：

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
灰塚ダム	広島県	中国地方整備局	G	50	196.6	168
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	法面工	墜落・飛来落下	人的要因	作業環境	有：無	
改善の概要： 長大法面小段通路に落石防護ネット柵を設置 掘削法面が最急1:0.5の急勾配のため、各小段法肩部に落石防護ネット柵を設置し、落石防護と資材の落下を防止し、通路の安全を確保した。					特許の有無	
					有：無	

メリット：

歩行・作業中の不注意による小段落石を防止できる。
法面表示と兼用でき、墜落災害防止にも寄与する。

デメリット：

親網を設置する場合に、支障になる可能性がある。
一部視界が悪くなる。

改善前 (略図または写真)

通路の法面表示のみ設置

改善後 (略図または写真)



落石防護ネット柵